



宮崎県建設業協会機関誌

会報

2024年6月 (No.596)



現場見学会

[令和5年11月6日(月)]
宮崎県立日向工業高等学校
建築科 1年生 40人

就業体験

[令和5年10月18日(水)~20日(金)]
宮崎県立日向工業高等学校
建築科 2年生 29人



一般社団法人 宮崎県建設業協会

TEL (0985) 22-7171 FAX (0985) 23-6798 宮崎市橘通東2丁目9番19号

目次 CONTENTS

● 令和6年6月の行事予定	1
● 県協会HP掲載項目案内（前月掲載分）	2
● 会員の異動状況	2
● 宮崎県建設業協会員数の推移	2
● 宮崎県建設業協会	
1. 令和6年度 県協会表彰式及び第66回通常総会が開催される	3
2. 令和6年度 2級建設業経理士に係る7月受験準備講座の開催案内	10
3. 宮崎県産業開発青年隊オープンキャンパスのお知らせ	11
4. 令和6年度 テレビCM放送のご案内	12
● 雇用改善コーナー	
1. 令和7年3月新規学校卒業者の採用・選考スケジュール	13
● 建退共	
1. 公共工事における建退共関係様式等の追加・改訂について 〈掛金収納書提出用台紙・掛金収納書（電子申請方式）〉	14
2. 建退共宮崎県支部取扱状況（3月分）	14
● 技士会	
1. 令和6年度「通常総会」を開催	15
2. 令和6年度 2級土木施工監理技術検定受験準備講習会のご案内	17
3. 令和6年度「監理技術者講習」についてのお知らせ	18
4. 第12回 土木工事写真コンテストの募集について	18
● 事業協同組合	
1. 下請セーフティネット債務保証制度について	19
● 建災防	
1. STOP！熱中症クールワークキャンペーン（令和6年5月～9月）	21
2. 全国安全週間について	21
● 火薬協会	
1. 火薬関係保安教育講習会の受講申込みについて	22
2. 令和6年代議員会の開催・表彰式の実施について	22
● 保証会社	
1. 宮崎県内の公共工事動向（前払保証分）（4月分）	23
2. 電子保証のご案内	24
3. 中間前払金制度のご案内	25
● AIG損保	
1. 工事総合補償プランのご案内	26
● 建設業福祉共済団	
1. 〈法定外労災補償制度〉建設共済保険は労働者と企業のリスクをカバーします！	27

令和6年6月行事予定

日	曜	県協会・建産連・土木施工管理技士会	建災防・建退共	協同組合・火薬協会・保証会社
1	土			
2	日			
3	月	一級土木施工管理技術一次検定実力テスト (4日まで)		
4	火	全国建設業協会 表彰式・定時総会 職業能力開発協会 通常総会	職長・安全衛生責任者能力向上教育(清武)	
5	水		建災防本部理事会・総代会(東京)	
6	木		熱中症予防指導員・管理者研修(延岡)	
7	金			
8	土			
9	日			
10	月			
11	火	県協会 女性の会総会・基調講演 技士会 技術委員会	職長・安全衛生責任者教育(延岡 12日まで)	
12	水			
13	木	技士会 監理技術者講習(延岡)		
14	金	県協会 青年部連合会総会	車両系建設機械(整地・運搬・積込み用及び掘削用)運転技能講習(清武 15日まで)	
15	土			
16	日			
17	月			
18	火		建築物等の鉄骨の組立て等作業主任者技能講習(清武 19日まで)	
19	水			
20	木		建退共 運営委員会・評議会(東京)	
21	金		不整地運搬車運転技能講習(延岡 22日まで)	
22	土			
23	日			
24	月			
25	火		熱中症予防指導員・管理者研修(清武)	
26	水	建産連 総会		
27	木	全国建設産業団体連合会 総会		火薬 保安教育講習会(宮崎)
28	金	県協会 第1回農業土木委員会・県との意見交換会	ローラーの運転の業務に係る特別教育(延岡 29日まで)	
29	土			
30	日			

県協会 HP・会員専用サイト 掲載項目案内（前月掲載分）

【ホームページ】

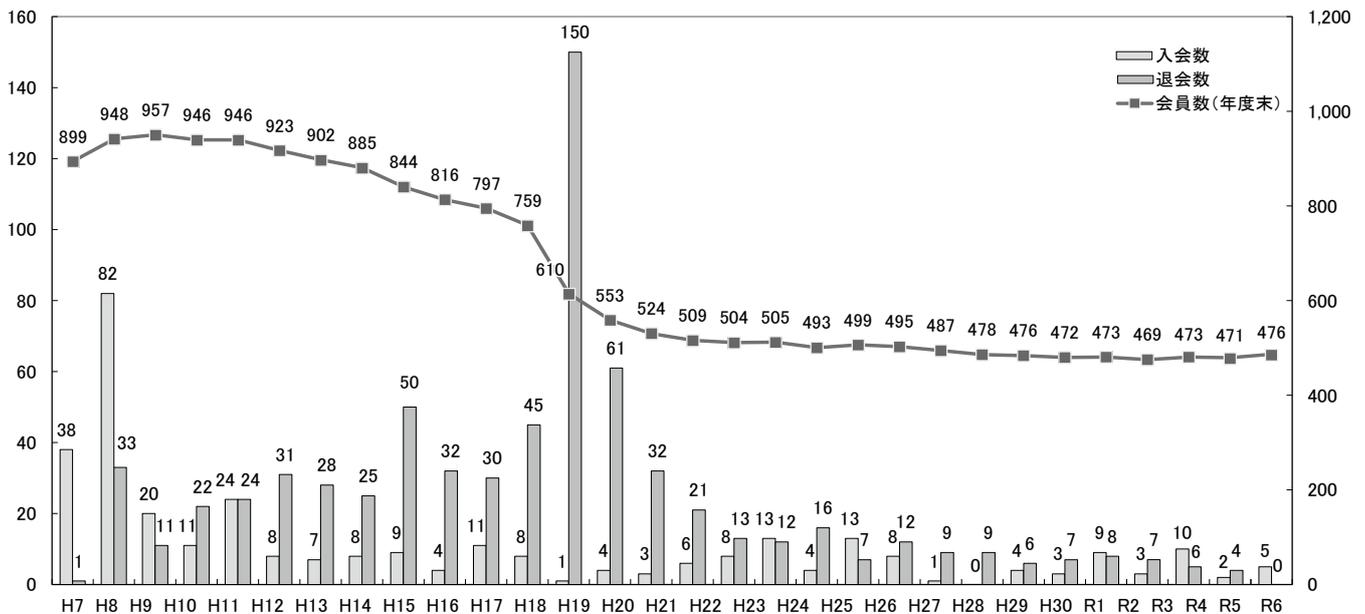
項 目	所 管	形 式
R6.5.27付 2級建設業経理士に係る令和6年7月受験準備講座の開催案内(バナー更新)	宮 崎 県 建 設 業 協 会	HTML
R6.4.1付 九州地方整備局_建設業における時間外労働規制の適用に対する円滑な事業執行に向けた主な取組みについて	九 州 地 方 整 備 局	PDF
R6.3.25付 厚生労働省_建設業の時間外労働規制について (R6.3.25Q&A追加されました)	厚 生 労 働 省	HTML

会員の異動状況

【代表者、組織、所在地等】

地区名	会 社 名	変更事項	変 更 前	変 更 後
宮 崎	(株) 坂 口 組	代 表 者	坂口 睦男	坂口 浩
宮 崎	長 嶺 土 木 (有)	代 表 者	長嶺 忠次	長嶺 洋平
小 林	(有)岩瀬建設工業	代 表 者	鶴田 学	鶴田 優
延 岡	川 口 建 設 (株)	代 表 者	土居 洋祐	木村 泰

宮崎県建設業協会員数の推移



年 度	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
年度当初	862	899	948	957	946	946	923	902	885	844	816	797	759	610	553	524	509	504	505	493	499	495	487	478	476	472	473	469	473	471	476
入会数	38	82	20	11	24	8	7	8	9	4	11	8	1	4	3	6	8	13	4	13	8	1	0	4	3	9	3	10	2	5	
退会数	1	33	11	22	24	31	28	25	50	32	30	45	150	61	32	21	13	12	16	7	12	9	9	6	7	8	7	6	4	0	
年度末	899	948	957	946	946	923	902	885	844	816	797	759	610	553	524	509	504	505	493	499	495	487	478	476	472	473	469	473	471	476	

※H8 支部として建築協会加入、H19 建築協会脱退(68社脱退)、R6は5.31現在

宮崎県建設業協会

1. 令和6年度 県協会表彰式及び第66回通常総会が開催される

令和6年度の表彰式及び第66回通常総会は5月23日（木）午後1時30分から宮崎観光ホテル東館3階「緋碧耀」の間において開催された。

(1) 令和6年度表彰式

総会に先立ち行われた令和6年度表彰式は、来賓に河野県知事、国会議員、国・県幹部ら11名を迎えて、午後1時50分から始まり、藤元会長がまず始めに受賞者へ敬意と感謝を述べられ、「インフラ整備や災害対応等を通じて県民の安心と安全を守りながら、本県の建設業の発展のため、永年にわたり業務に勤められてきたことが高く評価された」と敬意を表し、受賞者一同に「永年培われた経験や知識、技術、さらには会社保有の伝統や文化を若い世代に継承して欲しい」と呼び掛けた。

また、少子高齢化の影響や若手労働者の求職指向の変化に伴い、あらゆる産業で人材確保競争が激化していることに言及し、「発注者との連携を強化し、実効性のある取組を機会があるごとに訴えていきたい。各企業でも改善に向けて経営努力等をしていただきたい」と会員に訴えた。

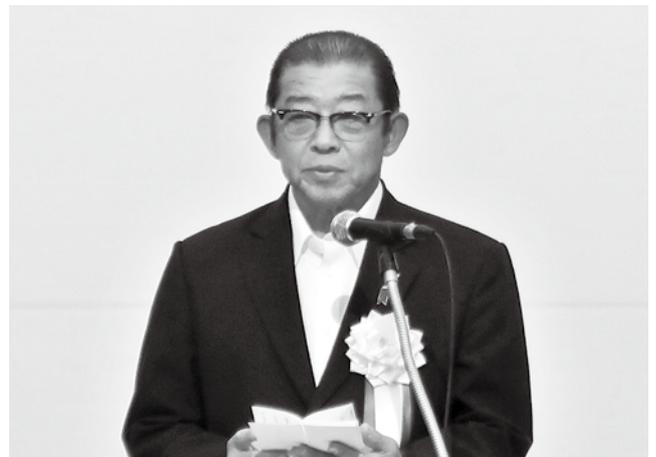
続いて、来賓を代表して河野県知事、瀨砂県議会議長からご祝辞をいただき、河野知事は、「令和7年度が最終年度である防災減災国土強靱化対策の延長や財源の確保を進め、また、担い手不足の要因である人口減少や東京一極集中等の解消についても関係大臣に提言したい」と述べられた。

引き続き表彰式典に移り、一般社団法人宮崎県建設業協会長の表彰が執り行われ、役員等表彰7名、従業員表彰70名、会社表彰4社、青年部11地区に対し表彰状と記念品が贈呈された。

また、一般社団法人全国建設業協会会長表彰の伝達が行われ、藤元会長から伝達授与された。

これらの受賞者を代表して宮崎地区青年部長の金丸誠悟様が国土強靱化予算を含む公共事業の確保について感謝し、「栄えある受賞を機に、更なる技術の研鑽に努め、活力に満ちた住みよい安全な郷土づくりに邁進していく」と謝辞を述べられた。

なお、令和6年度における宮崎県建設業協会長、全国建設業協会会長等の表彰受賞者は別記のとおりです。誠におめでとうございます。



藤元会長挨拶



宮崎県知事祝辞



県議会議長祝辞



代表謝辞（金丸誠悟氏）

宮建協

一般社団法人 全国建設業協会会長表彰 (敬称略)

◎表彰規程第2条第4号該当者

(会社役員特別功労者表彰)

[永年企業経営の功労者]

地区名	会社名	役職名	氏名
日南	浜田建設株式会社	代表取締役	濱田雄二
小林	株式会社坂下組	代表取締役社長	坂下利博
東諸	株式会社中馬建設	代表取締役	中馬洋一
計 3 名			

◎表彰規程第4条第1号該当社

(会社表彰)

[経営の合理化、技術の向上等功績顕著]

地区名	会社名
宮崎	株式会社シンケン
〃	関屋興業有限公司
日南	田中造園土木有限公司
〃	日郷建設有限公司
小林	株式会社山元建設
東諸	溝口建設株式会社
計 6 社	

◎表彰規程第4条第3号該当社

(会社表彰)

[会員相互の倫理の向上等功績顕著]

地区名	会社名
小林	株式会社丸山工務店
延岡	株式会社児玉建設
〃	大洋建設株式会社
高千穂	有限公司大武建設
〃	日之影建設株式会社
計 5 社	

◎表彰規程第5条該当者

(従業員表彰)

[担当業務精励等功績顕著]

地区名	会社名	従業員氏名
日南	永野建設株式会社	榮 浩一郎
都城	丸宮建設株式会社	田中 和憲
高鍋	株式会社桑原建設	橋口 哲也
日向	旭建設株式会社	川口 正規
高千穂	高千穂土木株式会社	甲斐 三夫
計 5 名		

一般社団法人 宮崎県建設業協会会長表彰（敬称略）

◎表彰規程第2条第3号該当者
(団体役員功労者表彰)

〔建設業団体役付役員歴2期以上
又は役員歴3期以上〕

地区名	会社名	役職名	氏名
都城	南星建設株式会社	代表取締役	藤川正守
延岡	不二建設株式会社	代表取締役	佐藤雄二
計 2 名			

◎表彰規程第2条第4号該当者
(会社役員永年功労者表彰)

〔年齢70歳以上会員歴20年以上
代表者歴10年以上の退任者〕

地区名	会社名	役職名	氏名
日南	青山建設有限公司	取締役会長	青山元信
小林	株式会社児玉組	取締役会長	源嶋政徳
東諸	林建設株式会社	取締役	林正和
計 3 名			

◎表彰規程第2条第5号該当者
(団体職員功労者表彰)

〔管理職5年以上
その他の職員10年以上〕

地区名	団体名	役職名	氏名
日南	日南地区建設業協会	事務局長	釋迦野明生
高千穂	高千穂地区建設業協会	事務局長	松本健二
計 2 名			

◎表彰規程第4条第1号該当社
(会社表彰)

〔協会協力度等顕著
会員歴15年以上〕

地区名	会社名
延岡	上田工業株式会社
高千穂	木田建設株式会社
〃	株式会社工藤工務店
計 3 社	

◎表彰規程第4条第3号該当社
(会社表彰)

〔従業員の労務管理厚生の改善等顕著
会員歴15年以上〕

地区名	会社名
延岡	合名会社 双葉建設
計 1 社	

宮建協

◎表彰規程第5条第1号該当者

(従業員表彰)

会員企業勤務15年以上
年齢45歳以上・担当業務精励
会員歴15年以上の会社の従業員

地区名	会社名	従業員氏名
宮崎	株式会社 岩永建設	眞方和弘
〃	旭洋建設 株式会社	薄木宏
〃	〃	長友真利
〃	佐多エンジニアリング 株式会社	蓑毛利明
〃	株式会社 サトウ	山田裕一郎
〃	株式会社 志多組	内見貴彦
〃	〃	脇田純二
〃	株式会社 仲東建設	江藤博文
〃	〃	鈴木正裕
〃	株式会社 ダイニチ開発	濱砂俊祐
〃	〃	渡邊雅秀
〃	株式会社 田村産業	青木浩昭
〃	龍南建設 株式会社	石川茂弥
〃	〃	岡田孝幸
日南	小野建設 株式会社	那須裕生
〃	富岡建設 株式会社	河野修二
〃	浜田建設 株式会社	濱田雄一郎
〃	有限会社 東浜興業	山田幸司
串間	有嶋建設 株式会社	上鱈利尚
〃	〃	渡邊一也
〃	株式会社 谷口組	竹下成子
〃	株式会社 畑山建設	井上眞美
都城	大淀開発 株式会社	清川隆司
〃	〃	杉尾直俊
〃	〃	武野進
〃	〃	野口健一
〃	都北産業 株式会社	小園和浩
〃	〃	重信修司
〃	はやま建設 株式会社	東森晋一
〃	丸宮建設 株式会社	岩元隆司
〃	〃	新原孝行
〃	吉原建設 株式会社	今別府清
〃	〃	杓名家寛
〃	〃	塚田祐次
〃	〃	山元建治
小林	株式会社 緒方組	椎葉謙一
〃	株式会社 鎌田建築	榎窪健一郎
〃	坂口建設 株式会社	古園俊一
〃	株式会社 坂下組	大生勇志
〃	〃	妹尾裕至

地区名	会社名		従業員氏名
小林	株式会社	坂下組	山本浩史
〃	原工業	株式会社	古江直樹
〃	八重尾産業	有限会社	松田学
東諸	株式会社	井沢建設	富満金敏
〃	〃		東光市郎
〃	許斐建設	株式会社	中西通志
〃	株式会社	藤元建設	戸敷英樹
西都	株式会社	橋本組	中武徳栄
高鍋	川南工業	株式会社	黒木洋史
〃	株式会社	増田工務店	大山芳史
日向	株式会社	相生組	甲斐文雄
〃	旭開発	株式会社	松本淳一
〃	旭建設	株式会社	濱田光洋
〃	あさひ産業	株式会社	下田晃弘
〃	〃		米良智昭
〃	株式会社	旭道路	木下ひとみ
〃	〃		黒木敏美
〃	株式会社	兎玉組	橋口幸四郎
〃	宮前建設	株式会社	黒木孝教
〃	株式会社	吉田建設産業	植田康志
延岡	株式会社	伊東建設	吉田智和
〃	東栄建設	株式会社	日吉利一
〃	豊松建設	株式会社	田中耕一
〃	八作建設	株式会社	稲田茂幸
〃	湯川建設	株式会社	土田郁夫
高千穂	株式会社	木下組	佐藤尚樹
〃	株式会社	工藤興業	諏訪利幸
〃	〃		柳田磨秀
〃	高千穂土木	株式会社	甲斐啓信
〃	株式会社	矢野興業	吉田邦仙
計 70 名			

◎宮崎県建設業協会青年部に対する表彰(感謝状)

定期的に実施する公共奉仕活動以外の建設業界のイメージアップ等の活動に対して特に顕著と認められる青年部団体に対する表彰

地区名	団体名	地区名	団体名
宮崎	宮崎地区建設業協会青年部	西都	西都地区建設業協会青年部
日南	日南地区建設業協会青年部	高鍋	高鍋地区建設業協会青年部
串間	串間市建設業協会青年部	日向	日向地区建設業協会青年部
都城	都城地区建設業協会青年部	延岡	延岡地区建設業協会青年部
小林	小林地区建設業協会青年部	高千穂	高千穂地区建設業協会青年部
東諸	東諸地区建設業協会青年部	計 11 団体	

宮建協



表彰式①



表彰式②

(2) 第66回通常総会

表彰式に引き続いて行われた第66回通常総会は、会員総数476名に対し、委任状を含む450名の会員が出席（会成立）し、次の2議案について審議が諮られた。

第1号議案

令和5年度事業報告及び収支決算について

報告事項

令和6年度事業計画並びに収支予算について

第2号議案

任期満了に伴う理事・監事の選任（案）について

以上、2議案についていずれも原案通り承認可決された。



第66回通常総会

(3) 基調講演

総会に引き続いて行われた基調講演は、講師に笠井雅広企画部長をお招きし、下記の演題で講演され、会員は熱心に聞き入っていた。

講 師	演 題
国土交通省 九州地方整備局企画部 部長 笠井 雅広 氏	「建設業における最近の話題について」



基調講演（笠井部長）



基調講演①



基調講演②

令和6・7年度 一般社団法人宮崎県建設業協会役員名簿

◎印は 県会長 ◎印は 県副会長
 ○印は 常務理事 ●印は 専務理事
 令和6年5月23日

役員種別	地区	氏名	商号又は名称	役員種別	地区	氏名	商号又は名称	
理事	宮崎	◎ 本部 喜好	(株)川正建設	理事	西都	○ 池田 博	(株)伊達組	
〃	〃	春山 義正	春山建設工業(株)	〃	〃	河野 孝文	河野建設(株)	
〃	〃	児玉 清和	旭洋建設(株)	〃	〃	阿萬 憲二	阿萬建設(株)	
〃	〃	川浦 幸治	龍南建設(株)	〃	高鍋	○ 木村 尚人	(有)大岩建設	
〃	〃	田村 和也	(有)相生建設	〃	〃	河野 幸治	(株)河北	
〃	〃	宇治橋信雄	(有)宇治橋建設	〃	〃	増田 祐介	(株)増田工務店	
〃	〃	黒木 尚彦	(株)紘進建設	〃	日向	◎ 黒木 繁人	旭建設(株)	
〃	〃	川越昌一郎	(株)ダイニチ開発	〃	〃	長谷川明正	(株)長谷川組	
〃	日南	○ 河野 直継	(株)河野組	〃	〃	菊池 隆一	(株)太伯建設	
〃	〃	河野 和也	河野建設(株)	〃	〃	高山 修	(有)高山産業開発	
〃	〃	永野 伸弥	永野建設(株)	〃	〃	松澤 美美	(株)松澤組	
〃	〃	竹井 哲博	(株)竹井建設	〃	延岡	○ 木村 健一	木村産業(株)	
〃	串間	○ 有嶋由紀夫	有嶋建設(株)	〃	〃	盛武 一則	(株)盛武組	
〃	〃	吉田 一徳	吉田建設(有)	〃	〃	高見 芳忠	(株)高見工務店	
〃	〃	畑山 典秀	(株)畑山建設	〃	〃	湯川 鶴三	湯川建設(株)	
〃	都城	○ 長友 俊美	丸昭建設(株)	〃	高千穂	○ 工藤 勝利	(株)工藤興業	
〃	〃	河野 一治	丸宮建設(株)	〃	〃	工藤 哲二	同盟建設(株)	
〃	〃	徳満 裕二	(株)徳満建設	〃	〃	甲斐 和幸	高千穂土木(株)	
〃	〃	藤川 正守	南星建設(株)	〃	事務局	● 石井 剛	協会事務局	
〃	〃	谷村 一成	(株)大成工務店	〃	〃	○ 檜村 晃弘	〃	
〃	〃	吉原 政秀	吉原建設(株)					
〃	小林	◎ 河野 与一	(有)河野産業					
〃	〃	小園 俊志	(株)小園建設興業					
〃	〃	原 裕一	原工業(株)	理事計				49名
〃	〃	鳥井美三男	(株)山本組	監事	宮崎	村上 孝光	南州建設(株)	
〃	東諸	◎ 藤元 建二	(株)藤元建設	〃	都城	四季 信一	(有)四季設備	
〃	〃	許斐 泰將	許斐建設(株)	〃	会員外	神中 弘臣	税理士	
〃	〃	中馬 洋一	(株)中馬建設					
〃	〃	山崎 透	日栄建設(株)	監事計				3名

宮建協

2. 令和6年度 2級建設業経理士に係る7月受験準備講座の開催案内

一般社団法人宮崎県建設業協会

さて、標記講座について、本年度も下記日時に実施いたしますので、受講希望の方は、ご応募いただきますようご案内申し上げます。

また、9月8日（日）に実施されます上期経理検定試験の申込期間が、5月14日（火）から6月13日（木）までとなっていることを申し添えます。

記

	令和6年度 上期	令和6年度 下期
1. 開催日時	7月3日（水）～5日（金）	1月14日（火）～16日（木）
2. 開催場所	宮崎県建設会館5階	
3. 受講料	①宮崎県建設業協会会員 12,000円 ②非会員 21,000円 ※上記受講料消費税・テキスト代込、①②の差額協会負担	
4. 申込期間	開催日の1週間前まで ※相談可	
5. 申込先	宮崎県建設業協会 FAX 0985-23-6798 ※申込書HP参照	
6. 詳細	下記概要参照	
7. その他	申込人数によっては、開催できない場合があります。 ※本会より中止の通知又は連絡の案内が届かなければ、開催となります。	

2級建設業経理士受験準備講座 概要

① 講座内容 ※講義時間 9：30～17：15 ※電卓等計算機を持参

時間割	カリキュラム
第1日目	・3級の復習と建設業会計の基礎 ・工事原価の費目別計算と工事間接費の配賦 ・工事原価の部門別計算
第2日目	・主要取引の会計処理（完成工事高、流動資産、流動負債、固定資産、引当金等）
第3日目	・主要取引の会計処理（株式会社会計、社債等） ・決算と財務諸表 ・本支店会計 ・問題集を使用した演習解説

② 受講資格 建設業経理事務士3級合格者および3級有資格者と同等以上の知識を有する者

③ 受講料
 ・宮崎県建設業協会会員 12,000円
 ・非会員 21,000円
 ※1 上記受講料消費税・テキスト代込、差額協会負担
 ※2 受講料 受講日前日までに振込（振込手数料受講者負担）
 振込先 宮崎銀行 本店営業部 普通 口座番号1089402
 口座名 一般社団法人宮崎県建設業協会

④ 講師 一般財団法人建設業振興基金 2級受験準備講座講師経験者

⑤ 使用教材 1) 建設業概説 2) 建設業経理士検定試験学習用テキスト
 3) 建設業経理検定試験問題集・解答と解説

⑥ 持参物 1) 電卓等計算機 2) 書き取り用ノート・メモ帳

3. 宮崎県産業開発青年隊オープンキャンパスのお知らせ

オープンキャンパス随時開催

建設土木・造園の技術を習得したい方集合！

- ①建設機械・測量・ドローンライセンス・パソコン関係等、1年間で15種類の資格取得が可能
 - ②希望者には公務員対策(講師:大原簿記より) 毎年合格実績あり！
 - ③県立だから学費が安い 年間総費用約80万円 (全寮制による食費・光熱費を含む)
- ※ 11・12・3月の実習で約40万以上の収入も可能！



プログラム

時間 10:00からがよろしいかと存じます。
(火曜、水曜は、実習をしています)

場所 宮崎県産業開発青年隊

- 体験内容**
- 青年隊概要説明
 - 施設案内
 - 建設機械試乗・測量体験など
 - ランチ体験(無料-平日のみ)
- *申し込みはFAX・電話にて



宮崎駅・南宮崎駅・清武駅からの

送迎もいたします！



※事前にご連絡いただけますと日程調整させていただきます。



72年の伝統を誇る
宮崎県産業開発青年隊

指定管理者

(学校法人 宮崎総合学院)



889-1602 宮崎市清武町今泉丙2559-1

(専)85-1600 FAX: 0985-85-8241



ke-center@msg.ac.jp

宮建協

4. 令和6年度 テレビCM放送のご案内

建設業は、地域インフラの整備、維持管理等を支える「地域の担い手」とともに、災害時には最前線で県民の安全・安心の確保を担う「地域の守り手」として、今後ともその役割を果たしていかなければなりません。しかしながら、他の業界同様、建設産業への若者の入職が進んでいないのが現状であり、次世代の担い手に安心して将来を託せる魅力ある産業を創っていくためにも人材を確保することが喫緊の課題であります。

本会においては、学生やその保護者に向けて建設産業の「魅力」を発信し、建設産業の「担い手の確保」「業界のPR」を図るため、平成27年度からテレビCMによるPR広報を行っておりますが、本年度も継続して下記のとおり放映いたします。

令和6年度 放映日のご案内

◆CM展開① (UMK) ～番組提供枠～

1. 放送期間 令和6年4月6日(土)から
令和7年3月29日(土)まで
2. 放送形態 ○提供クレジット付き30秒CM、下記番組 毎週1回放送
○UMK U-dokiの放送帯(毎週土曜17:56~19:00)
※特番等により、上記放送日・時間に変更が生じる場合あり
3. 放送内容 令和3年リニューアル版を順次放送
◇リニューアル版「ICT」・「青年隊募集」篇

◆CM展開② (MRT) ～番組提供枠～

1. 放送期間 令和6年4月6日(土)から
令和7年3月29日(土)まで
2. 放送形態 ○提供クレジット付き30秒CM、下記番組 毎週1回放送
○MRT ニュースPlusの放送帯(毎週土曜18:50~19:00)
※特番等により、上記放送日・時間に変更が生じる場合あり
3. 放送内容 令和3年リニューアル版を順次放送
◇リニューアル版「ICT」・「青年隊募集」篇

《リニューアル版撮影協力機関・企業》

- 都城志布志道路 宮崎10号吉尾地区改良工事 (ICT施工現場)
宮崎河川国道事務所
富岡建設(株)
- 宮崎県山之口総合運動公園 造成工事 (ICT施工現場)
宮崎県都城土木事務所
丸昭建設(株)
吉原建設(株)
- ICT関係 (ICT建機、レーザースキャナーほか)
(株)藤元建設
(株)大坪

YouTube
チャンネル
あります!



雇用改善コーナー

1. 令和7年3月新規学校卒業者の採用・選考スケジュール

新規学校卒業者の採用・選考スケジュールは、以下のとおりです。

求人される企業の方は、的確な採用計画を立てていただき、公共職業安定所と連絡を密にし、以下のスケジュールにご留意のうえ、求人活動を実施されるようお願いいたします。

なお、大学・短大・高専についての公共職業安定所における取扱いは、関係省庁連絡会議による経済団体等への要請と大学等の申合せに配慮したものになります。

	中学求人	高校求人	大学・短大・高専 専修・専門学校
求人票 受付開始	令和6年 6月1日以降	令和6年 6月1日以降	令和6年2月1日以降
求人票 返戻開始		令和6年 7月1日以降	
必要な 提出書類	中卒用求人票	高卒用求人申込書	大卒等求人申込書
求人活動 取扱い	求人の連絡は令和6年 7月1日以降	◎学校訪問 令和6年7月1日以降 (6月中は安定所に求人 申込みを行った日以降、 学校の了解があれば可) ◎求人送付等 令和6年7月1日以降	求人内容の学生への展示・公開は令和6年4月1日以降(公共職業安定所における取扱い)
	文書募集は禁止	文書募集は 令和6年7月1日以降	
推薦開始	令和7年 1月1日以降	令和6年 9月5日以降	
採用選考 内定開始	令和7年 1月1日以降	令和6年 9月16日以降	○採用選考開始 令和6年6月1日以降 ○内定開始 令和6年10月1日以降
就業開始	令和7年 4月1日以降	卒業後	

宮崎労働局職業安定部ハローワーク(公共職業安定所)

建退共

1. 公共工事における建退共関係様式等の追加・改訂について 〈掛金収納書提出用台紙・掛金収納書（電子申請方式）〉

厚生労働省及び国土交通省から、各発注機関に対して各種通達が発出されたことに伴い、一部の発注機関において公共工事における建退共の各種様式の変更等が適用されています。

各種様式については、事業本部のホームページ（<https://www.kentaikyo.taisyokukin.go.jp/>）よりダウンロード可能ですので、併せてご確認ください。

なお、公共工事における建退共に関する書類等については、各発注機関によって対応が異なる可能性がありますので、ご確認ください。

●掛金収納書提出用台紙（様式第033号）・掛金収納書（電子申請方式） （ホームページ→各種申請書等→加入・履行証明に関する様式）

本様式は、元請け事業主が作成し、工事契約時に発注機関に提出するものです。

元請事業主が、証紙貼付方式（従来の方法）と電子申請方式のどちらで運用するかによって、様式や対応が異なりますので、ご注意ください。

発注機関では、元請事業主が提出した掛金充当実績総括表等を参考に、証紙貼付や下請事業主への適切な交付が実施されているかの確認を行います。共済証紙や退職金ポイントは、対象者が現場に出た日数分貼付（充当）するのが原則ですので、不足する場合には追加購入（充当）してください。

①証紙貼付方式を選択した場合

元請事業主は、工事契約締結後1ヵ月以内に、「掛金収納書」を「掛金収納書提出用台紙」に貼り付けて発注機関へ提出してください。なお、共済証紙の購入金額については、「共済証紙購入の考え方」で算出してください。

①掛金収納書提出用台紙

②電子申請方式を選択した場合

元請事業主は、退職金ポイント購入時（必要購入額については自動計算も可）に建退共から発行される「掛金収納書（電子申請方式）」を工事契約締結後40日以内に発注機関へ提出してください。

②掛金収納書（電子申請方式）

2. 建退共宮崎県支部取扱状況（3月分）

	共済契約者 (社)	被共済者 (名)
2月末計	2,503	30,197
加入	6	119
脱退	2	530
3月末計	2,507	29,786

	手帳更新 件数(件)	退職金支給状況		掛金収納状況(千円)	
		件数(件)	金額(円)	前月分	当年度計
3月分	884	149	118,752,253	前月分	66,718
今年度総累計 (2024年3月)	10,500	1,096	994,431,572	当年度計	807,595

技士会

1. 令和6年度「通常総会」を開催

令和6年度の通常総会を、5月9日（木）宮崎観光ホテル東館2階「日向」において開催し、表彰伝達や令和6年度の事業計画、及び任期満了に伴う新役員の選任について審議された。

1) 挨拶主旨

河野与一会長は、「国、県等行政機関との連携を図りながら働き方改革の推進の為、受発注者双方の技術者の負担軽減が図られるよう工事書類の簡素化等に取り組むとともに、技術者のスキルアップや若手技術者の育成セミナーの開催、土木施工管理技士取得のための講習会等に取り組む」と挨拶された。

表彰伝達を挟んで、国土交通省九州地方整備局 宮崎河川国道事務所大嶋一範所長と宮崎県県土整備部 桑畑正仁部長から来賓祝辞をいただいた。



河野会長挨拶

2) 表彰伝達

○（一社）全国土木施工管理技士会連合会の表彰伝達を行った。

1 表彰規程第3条関係（2）－ 口 【正会員の理事及び監事】

「永年にわたり役員、委員会の委員又は職員として尽力し、その功績が顕著な者」

支部名	氏名	役職名	在任年・月	年数
宮崎	本部 喜好	理事	平成28年6月～令和5年12月	7年7月
宮崎	田村 和也	監事	平成28年6月～令和5年12月	7年7月

2 表彰規程第3条関係（2）－ 二 【正会員の職員】

「永年にわたり役員、委員会の委員又は職員として尽力し、その功績が顕著な者」

支部名	氏名	役職名	在任年・月	年数
小林	辛島 由香	書記	平成24年4月～令和5年12月	11年9月
延岡	貝山 容子	主任書記	平成24年12月～令和5年12月	11年1月

3 表彰規程第4条第2号 【優良工事従事技術者】

「優良工事として表彰された工事に従事し、特に優秀な成績をあげ、他の模範となる者」

支部名	氏名	会社名	工事名	発注機関名
宮崎	山下 和希	龍南建設（株）	令和3年度 内海地区外 災害復旧（その1）工事	国土交通省
都城	野瀬 栄樹	叶工業（株）	令和2年度 西牛の脛地区 急傾斜地崩壊対策工事（その2）	宮崎県
小林	安部 孝洋	（株）坂下組	令和3年度 宮浦橋（P2） 耐震補強外工事	国土交通省
日向	河野 義博	旭建設（株）	令和2年度 鹿野遊谷川 砂防堰堤工事	宮崎県
延岡	伊藤 泰邦	湯川建設（株）	令和3年度 方財上流地区 河道掘削工事	国土交通省

技士会

○ 宮崎県土木施工管理技士会会長の表彰を行った。

1 表彰規程第2条関係(1) 【優秀技術賞】

「優良工事等として表彰を受けた工事に土木技術者として従事し、他の模範となる者」

支部名	氏名	会社名	工事名	発注機関名
宮崎	野村 憲司	(株) 田村産業	東九州道(清武～北郷)今泉地区改良(その2)外工事	国土交通省
宮崎	奈良 光規	(有) 生目緑地建設	令和3・4年度国道220号道路植栽維持管理工事	国土交通省
宮崎	黒木 建芳	九州建設工業(株)	日南・志布志道路 益安地区改良3工区(その1)工事	国土交通省
宮崎	黒崎 真人	伸洋土木(株)	令和4年度 小丸川河道掘削外維持管理工事	国土交通省
宮崎	永田 広文	(株) 志多組	荒襲谷導流工 床固工事	国土交通省
宮崎	福元 貴浩	(株) 坂口組	令和3年度 中村木崎線本郷工区 道路改良工事(その2)	宮崎県
都城	長渡 貴大	吉原建設(株)	東九州道(清武～北郷)北郷地区 保全外工事	国土交通省
都城	平原 史彬	吉原建設(株)	令和4年度 宮崎海岸養浜(その2)工事	国土交通省
都城	戸高 貴宏	吉原建設(株)	道の駅都城 休憩施設棟新築工事	国土交通省
都城	元野 良弘	(株) 木場組	宮崎10号 乙房地区改良(その1)外工事	国土交通省
都城	徳満 英裕	(株) 徳満建設	大淀川 小松地区 護岸外工事	国土交通省
都城	竹森 浩治	(株) 徳満建設	令和2年度 復旧治山工事 椎八重3	宮崎県
小林	東 佳介	(株) 緒方組	令和3年度 災害関連緊急治山事業 押建	宮崎県
小林	下御領和也	(株) 坂下組	令和3年度小林えびの高原牧園線道路災害復旧工事	宮崎県
延岡	黒木 理沙	湯川建設(株)	令和3年度 方財上流地区河道掘削工事	国土交通省
延岡	稲垣 浩一	上田工業(株)	令和4年度 延岡管内改築保全工事	国土交通省
延岡	志田 和弘	日新興業(株)	令和3年度 延岡日向地区舗装修繕工事	国土交通省
高千穂	竹尾 英樹	(株) 竹尾組	宮崎218号 越次地区改良工事	国土交通省

3) 来賓紹介

ご臨席いただいた5名の来賓を紹介した。

国土交通省九州地方整備局

宮崎河川国道事務所長

大嶋 一範 様

国土交通省九州地方整備局

延岡河川国道事務所技術副所長

内田 均 様

宮崎県 環境森林部 工事検査監

宮川 美品 様



大嶋宮崎河川国道事務所長

宮崎県 農政水産部 工事検査監 甲斐 岳彦 様
 宮崎県 県土整備部 部長 桑畑 正仁 様



桑畑県土整備部長

4) 議事録署名人の選任

宮崎支部の(株)西條組 西條隆雄代議員と串間支部の吉田建設(有) 吉田一徳代議員をお願いした。

5) 議 事

議事は河野会長が議長となって進められた。

- (1) 第1号議案 令和5年度事業報告書、収支決算書について
- (2) 第2号議案 令和6年度事業計画書(案)、収支予算書(案)について
- (3) 第3号議案 役員の任期満了に伴う新役員の選任について(案)
- (4) その他

第1号議案、第2号議案及び第3号議案ともに原案どおり承認された。
 以上で総会を閉会した。



表彰式

2. 令和6年度 2級土木施工管理技術検定 受験準備講習会のご案内

河川、道路、橋梁などの土木工事において、主任技術者として施工計画を作成し、現場における工程管理、安全管理など工事施工に必要な技術上の管理などを行うには、資格が必要になってきます。

土木施工管理技士の国家資格を目指す技術者皆様方のために、2級土木施工管理技術検定の受験準備講習会を開催致します。どこよりも安価で、経験豊富で優秀な講師によるポイントを押さえた講義を実施します。

一次検定講習と二次検定講習に分けて実施します。講習会の日程等は下記のとおりです。多数のご参加をお待ちしています。

受講申し込み締め切りは6月28日(金)です。

2級 技術検定講習 (一次・二次に分けて開催)		
一次日程	1回目	令和6年7月22日(月)～7月24日(水) 3日間
	2回目	令和6年7月29日(月)～7月31日(水) 3日間
二次日程		令和6年8月 8日(木)～8月 9日(金) 2日間
場 所	宮 崎 県 建 設 会 館 (宮崎市橘通東2丁目9番19号)	
問合わせ	宮崎県土木施工管理技士会 (0985-31-4696)	

技士会

3. 令和6年度「監理技術者講習」についてのお知らせ

令和5年度の（一社）全国土木施工管理技士会連合会主催の「監理技術者講習」は11月15日（水）で終了しました。昨年度は4月から11月の計7回開催し合計で187名の方が受講されております。

技士会の監理技術者講習は経験豊かな講師による対面式講習会となっており、最新の情報を提供していただけるなど大変好評を得ておりますので、他団体で受講されている方で令和6年に講習を予定されている方は、ぜひ技士会の講習会をお願い致します。

また、受講の期限が前回受講から5年目の12月末までとなりますので、自分の都合の良い日程で受講する事が可能となります。

なお、令和6年の今後の予定は、右記のとおりです。

日 程	場 所
令和6年 6月13日（木）	延岡建設会館
令和6年 8月21日（水）	宮崎県建設会館
令和6年 9月19日（木）	都城建設会館
令和6年11月20日（水）	宮崎県建設会館

監理技術者とは、

発注者から直接、工事を請負、そのうち、総額4,500万円以上（令和5年1月1日改正）を下請け契約して工事を施工する場合（土木）は、監理技術者を工事現場に置かなければなりません。

監理技術者は、常に最新の法律制度や技術動向を把握する必要があることから、現行の建設業法では、監理技術者講習を修了した日の属する年の翌年の1月1日から5年以内に国土交通大臣に登録された監理技術者講習を受講し、講習修了証を携帯しなければならないことになっております。

また、講習修了証とは別に監理技術者資格者証の交付を受ける必要があります。資格者証の交付につきましては、建設業技術者センターのホームページに案内があります。

4. 第12回 土木工事写真コンテストの募集について

（一社）全国土木施工管理技士会では、土木工事に関する写真を募集しています。写真の著作権を持つ方ならどなたでも応募できますので、あなたも担当した工事現場の写真を応募してみませんか。詳しくは、全国土木施工管理技士会連合会のホームページをご覧ください。

- 1 テーマ：土木工事に関する令和6年に撮影した写真。
- 2 応募締切：**令和6年12月31日**
- 3 応募方法：<https://www.ejcm.or.jp/photo/>よりご応募ください。

第12回募集要項

- * どなたでも応募できますが、写真の著作権を持つ方に限ります。
- * 土木工事に関する写真で、令和6年1月～12月に撮影したもの。
- * 躍動感のある「現場の様子」や「働く人達」の様子
- * 合成・加工写真は不可、但し、デジタル写真作品のトリミング、自然な濃度や色味の調整などはこれに該当しません。
- ② 安全チェックがあります。安衛法に触れるような危険な位置からの撮影や現場風景は対象外となりますのでご注意ください。
- * 優秀作品には以下の賞が授与されます。
 - ・最優秀賞（1点）…賞金5万円、
 - ・優秀賞（数点）…賞金1万円、
 - ・入選（数点）…プリペイドカード5千円分

事業協同組合

1. 下請セーフティネット債務保証制度について

IV 下請セーフティネット債務保証制度について

宮崎県建設事業協同組合

債権譲渡は2種類！

県・宮崎市・延岡市・串間市発注工事は、新債権譲渡承諾依頼書及び契約証書で契約
上記以外の発注工事は、従来請負工事代金債権譲渡契約書で契約

必要書類	書 類 名	県・宮崎市・串間市	小林市・えびの市	延岡市	左記以外の国・市町村工事
	1. 債権譲渡承諾依頼書及び契約証書	○		○	
	2. 請負工事代金債権譲渡契約書		○		○
	3. 借入申込書	○	○	○	○
	4. 工事履行報告書及び出来高確認書	○	○		
	5. 誓約書			○	○
	6. 連帯保証書			○	○
	7. 請負工事出来高証明書			○	○
	8. 支払状況・支払計画書	○	○	○	○
	9. 約束手形	○	○	○	○
	10. 金銭消費貸借契約書	○		○	
	11. 請求書	○	○	○	○

制度の概要・メリット

公共工事を受注・施工中（完成を含む）の組合員等が、発注者から将来受け取る工事請負代金債権を当協同組合に譲渡することにより、工事出来高の範囲内で貸付けを受けられる公的制度です。

便 利！

債権譲渡することにより、必要な時に貸付けを受けられるので、大変便利です。

特に県、宮崎市、小林市、えびの市、串間市発注工事は保証人は必要ありません。

工事出来高の範囲内であれば、必要な額を何度でも借入できます。

経審の評点アップ！

本制度を利用した工事金は、経営事項審査の経営状況分析における負債合計額から控除できるので、経営事項審査の評点アップにつながります。

共同購買事業により資材調達ができます！《県、宮崎市、串間市発注工事限定》

新債権譲渡契約書では、組合から資材の供給が受けられます。《組合共同購買事業を利用》
資材は、当該工事の出来高率により供給を受け、代金の支払いは、工事完成金で相殺できます。
《上記以外の発注工事では、共同購買事業はご利用できません。》

組 合

制度の基本的な仕組み！

○金利及び事務手数料

- ※ 事務手数料、0.2%が加算されます。
- ※ 金利は、金融情勢により変動します。

新貸付金額！ 《県・宮崎市・延岡市・串間市での発注工事》新債権譲渡契約書での契約時

請負額の90%以内で、且つ出来高の範囲内で資金の貸付けをします。また、発注者より前払金を受け取った場合は、出来高金額より前払金、違約金等を控除した残額の範囲内です。(部分払金も含まれます)

計 算 式 貸付金額は、下表の算式の範囲内となります。

出来高率	算 式
99%以下	(請負額 × 出来高率 - 受領済額 - 違約金) × 90%《担保掛目》
100%(完成)	請負額 × 出来高率 × 90%《担保掛目》 - 受領済額

(例) 請負金額1,100万円、前払金440万円、出来高率80%で借入の場合

- 債権譲渡額=660万円 (1,100万円-440万円)
- 貸付金額=297万円 (1,100万円×80%-440万円-110万円)×90%
- 当該工事が完成した場合
 - (1) 発注者から協同組合へ工事代金660万円が支払われます。
(1,100万円《請負金額》-440万円《前払金》)
 - (2) 協同組合は貸付金297万円を清算し、手数料等を差し引いた残金を元請業者に返還します。

貸付金額！ 《県・宮崎市・延岡市・串間市以外での発注工事》従来債権譲渡契約書での契約時

請負額の90%以内で、且つ出来高の範囲内で資金の貸付けをします。また、発注者より前払金を受け取った場合は、出来高金額より前払金等を控除した残額の範囲内です。(部分払金も含まれます)

計 算 式 貸付金額は、下表の算式の範囲内となります。

算 式	請負額 × 出来高率 × 90%《担保掛目》 - 受領済額
-----	-------------------------------

(例) 請負金額1,100万円、前払金440万円、出来高率80%で借入の場合

- 債権譲渡額=660万円 (1,100万円-440万円)
- 貸付金額=352万円 (1,100万円×80%×90%)-440万円
- 当該工事が完成した場合
 - (1) 発注者から協同組合へ工事代金660万円が支払われます。
(1,100万円《請負金額》-440万円《前払金》)
 - (2) 協同組合は貸付金352万円を清算し、手数料等を差し引いた残金を元請業者に返還します。

宮 崎 県 建 設 事 業 協 同 組 合

〒880-0805 宮崎県宮崎市橘通東2丁目9-19 宮崎県建設会館2階

TEL 0985-23-3691

FAX 0985-23-3599

URL <http://mkkumiai.main.jp>

E-mail mk-info@mkkumiai.main.jp

建災防 ■ ■

1. STOP!熱中症クールワークキャンペーン (令和6年5月～9月)

熱中症対策は、重点取組期間（7月）が始まる前に準備期間（4月）、キャンペーン期間（5月～9月）にすべきことを再度チェックしておきましょう。

建設業の作業は、身体作業強度が高いものが多いことからWBGT値が低い場合でも注意が必要です。また、体が暑さに慣れるまでは熱中症にかかる危険性が高くなりますので十分注意が必要です。

建災防宮崎県支部では、「熱中症の症状」、「熱中症の予防方法」、「緊急時の救急措置」等を内容とする講習会を下記により開催します。

開催日	開催場所
令和6年6月6日（木）	延岡建設会館 （延岡市愛宕町2-32）
令和6年6月25日（火）	宮崎県建設技術センター （宮崎市清武町今泉丙2559-1）



2. 全国安全週間について

全国安全週間は、労働災害を防止するために産業界での自主的な活動の推進と、職場での安全に対する意識を高め、安全を維持する活動の定着を目的としています。

職場における巡視やスローガンの掲示、労働安全に関する講習会の開催など、さまざまな取組を実施しましょう。

◇本週間

7月1日～7日

◇準備期間

6月1日～30日

◇令和6年度スローガン

危険に気付くあなたの目
そして摘み取る危険の芽
みんなで築く職場の安全



火薬協会

1. 火薬関係保安教育講習会の受講申込みについて

- ・令和6年の保安教育講習会等を下記一覧表の日程で開催いたしますので、受講予定の方は早めに申込を行って下さい。
- ・各会場において受講者が定員に達した場合、他の会場に変更になることがあります。今一度、お持ちの保安手帳（従事者手帳）に記載された「次回受講期限日」を確認して下さい。
- ・再教育講習は、「6月27日（金）」の次は「12月5日（木）」しかありませんので、黒手帳の期限が失効されている方でお急ぎの方は「6月27日開催の講習会」への申込みをお願いします。
- ・各事業所の担当の方は、受講者の漏れがないように再確認方よろしくをお願いします。

開催月日	曜	会 場	講習会種別	開始時間
6月27日	木	宮崎県建設会館	再教育、総合責任者、従事者	10:00～/13:00～
7月18日	木	都城建設会館	責任者、従事者	13:00～
8月 1日	木	宮崎県建設会館	試験養成講習（技術）	09:00～
8月 2日	金	宮崎県建設会館	試験養成講習（法令）	09:00～
8月22日	木	高千穂建設会館	責任者、従事者	13:00～
9月12日	木	日向建設会館	責任者、従事者	13:00～
10月24日	木	延岡建設会館	責任者、従事者	13:00～
12月 5日	木	宮崎県建設会館	再教育、総合責任者、従事者	10:00～/13:00～

※詳細は宮崎県火薬保安協会（電話 0985-25-4678）にお尋ねください。

2. 令和6年度代議員会の開催・表彰式の実施について

令和6年5月9日（木）、宮崎観光ホテルにおいて、宮崎県総務部危機管理統括監児玉憲明氏及び宮崎県警察本部生活安全部生活環境課長佐藤和利氏を招いて通常代議員会を開催し、知事表彰及び火薬保安協会会長表彰の表彰式を実施したほか、下記の3つの議案について審議を行い、承認を得て議決されました。

1 表彰

○ 宮崎県知事表彰 受賞者

表彰種別	受賞者（社）	会社名（代表者）	職域（地区）
優良事業所	矢野産業（株）日向碎石工場	矢野 久也	碎石事業共同組合
優良従業者	三浦 康則	第一建設株式会社	建設（宮崎地区）

○ 宮崎県火薬保安協会会長表彰 受賞者

表彰種別	受賞者（社）	会社名（代表者）	職域（地区）
優良事業所	高蔵土木有限会社	金丸 任邦	建設（日向地区）
保安功労者	飯干 健一	飯干工業株式会社	建設（高千穂地区）
保安功労者	秋本 敬氏	秋本銃砲火薬店	銃砲火薬商組合

2 議案審議（議決）

- ・第1号議案 令和5年度事業報告、収支決算
- ・第2号議案 令和6年度事業計画、収支予算案
- ・第3号議案 役員任期満了に伴う選任

保証会社

1. 宮崎県内の公共工事動向（前払保証分）（4月分）

西日本建設業保証(株) 宮崎支店

I. 全般の状況 (単位：件、百万円、%)

年 度	当 月			
	件 数	増減率	請負金額	増減率
令和6年度	185	▲ 1.1	17,715	38.3
令和5年度	187	41.7	12,805	▲ 11.4
令和4年度	132	▲ 27.1	14,446	8.8
令和3年度	181	0.0	13,281	▲ 18.5

※増減率：当月は前年同月比、累計は前年同期比（以下同じ）

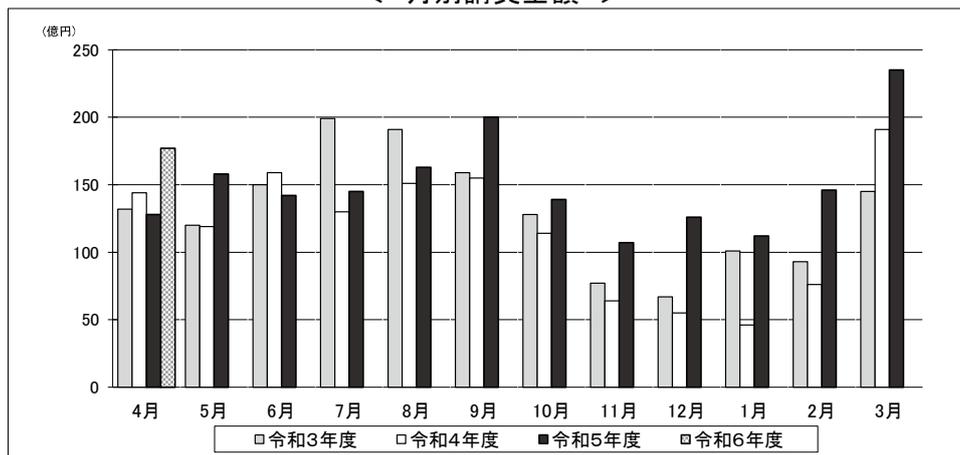
II. 発注者別の状況 (単位：件、百万円、%)

発注者	当 月			
	件 数	増減率	請負金額	増減率
国	10	150.0	1,245	142.0
独立行政法人等	7	40.0	1,448	93.8
県	85	26.9	7,677	▲ 11.6
市町村	80	▲ 27.3	5,646	99.4
その他	3	200.0	1,698	7170.8
計	185	▲ 1.1	17,715	38.3

III. 地区別の状況 (単位：件、百万円、%)

地 区	当 月			
	件 数	増減率	請負金額	増減率
宮崎	36	16.1	4,276	212.7
日南	22	340.0	1,342	879.9
串間	8	166.7	148	▲ 91.2
都城	27	22.7	5,614	13.7
小林	16	23.1	3,595	1536.7
高岡	7	0.0	134	▲ 49.1
西都	7	0.0	266	5.6
高鍋	9	125.0	557	691.3
日向	28	16.7	952	5.0
延岡	13	▲ 40.9	500	▲ 78.9
西臼杵	12	▲ 75.5	327	▲ 45.0
計	185	▲ 1.1	17,715	38.3

< 月別請負金額 >



保証会社

2. 電子保証のご案内

宮崎県および県下市町村における 電子保証のご案内



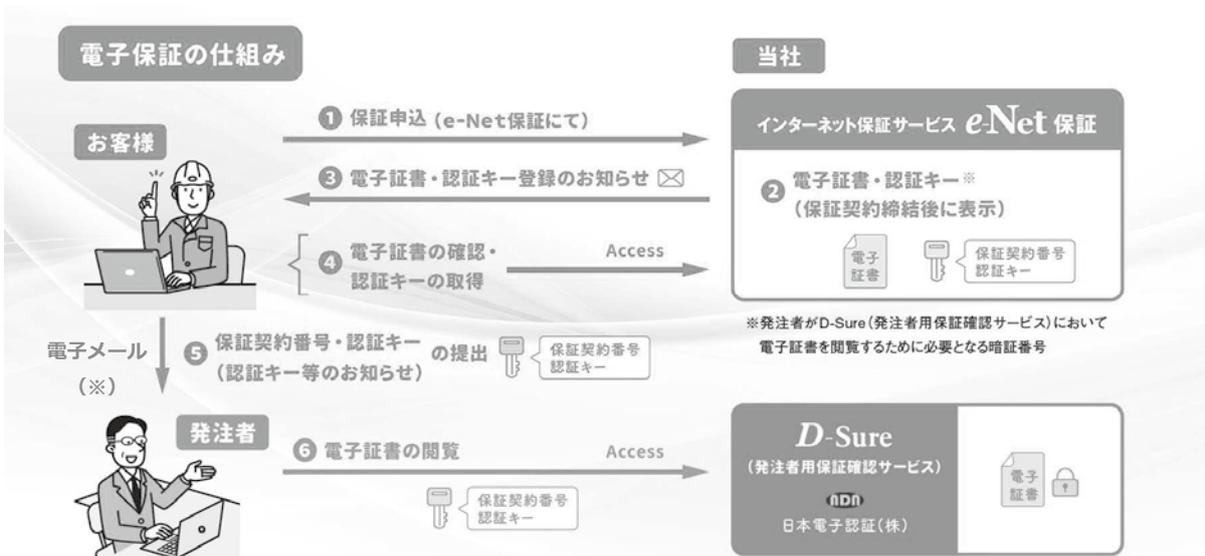
Attention!!

「前払金保証」と「契約保証」の保証証書は、電子証書でのご提供が可能となりました。

受取から提出にかかる時間の削減!! ↓

リモートワークにも対応! 業務効率アップ!! ↑

電子保証とは	書面の「保証証書」に代わり「電子証書」（保証証書に記載する内容が記録されたデータ）を受発注者がインターネットを通じて確認することができる仕組みです。
ご利用の要件	お客様が「e-Net保証」を利用し保証申し込いただくこと
対象案件	工事および建設コンサルタント業務
対象の保証証書	前払金保証、中間前払金保証、契約保証

※一部発注者においては、電子メールではなく「紙」での提出となります。
令和6年4月現在、宮崎県・都城市・えびの市・高千穂町・高鍋町にて電子保証が利用可能です。電子保証の運用を開始する市町村は今後も増加予定です。詳しくは西日本建設業保証までお問い合わせください。

西日本建設業保証株式会社

3. 中間前払金制度のご案内

工事後半の資金繰りをサポート!

中間前払金のご案内

当初の前払金 **40%** + **中間前払金 20%**

簡単な手続きで工事代金を早く受け取れます!

中間前払金
とは?

当初の前払金(請負金額の40%)に加え、
さらに請負金額の**20%**を受け取れます。

工期が長くても
安心ね!

よくある質問 Q & A

<p>Q どのような場合に請求できるの?</p> <p>A 工期の1/2を経過し、工事の進捗額が1/2以上となった場合です。</p>	<p>Q 出来高検査はあるの?</p> <p>A 部分払いのような出来高検査はなく、現場を止める必要はありません。</p>
<p>Q 手続きは面倒じゃないの?</p> <p>A 手続きは簡単です。当社に次の書類をご提出ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 保証申込書 ● 前払金使途内訳明細書 ● 発注者が発行する認定調書(写) 	<p>Q 保証料はどれくらいかかるの?</p> <p>A 保証料率は一律0.065%と非常にローコストです。</p> <p>一例 請負金額5,000万円の工事の場合</p> <p>中間前払金 1,000万円 × 0.065% ▶ 保証料 6,500円</p>

対象発注者、対象工事等につきましては、お気軽に当社へお問い合わせください。

西日本建設業保証株式会社 宮崎支店

〒880-0001 宮崎市橋通西二丁目4番20号(アクア宮崎ビル2F)

TEL **0985-24-5656** [営業時間(平日)] 9:00 ▶ 17:00

FAX **0120-553-835**

西日本建設業保証

検索

<https://www.wjcs.net/>



AIG損保

1. 工事総合補償プランのご案内

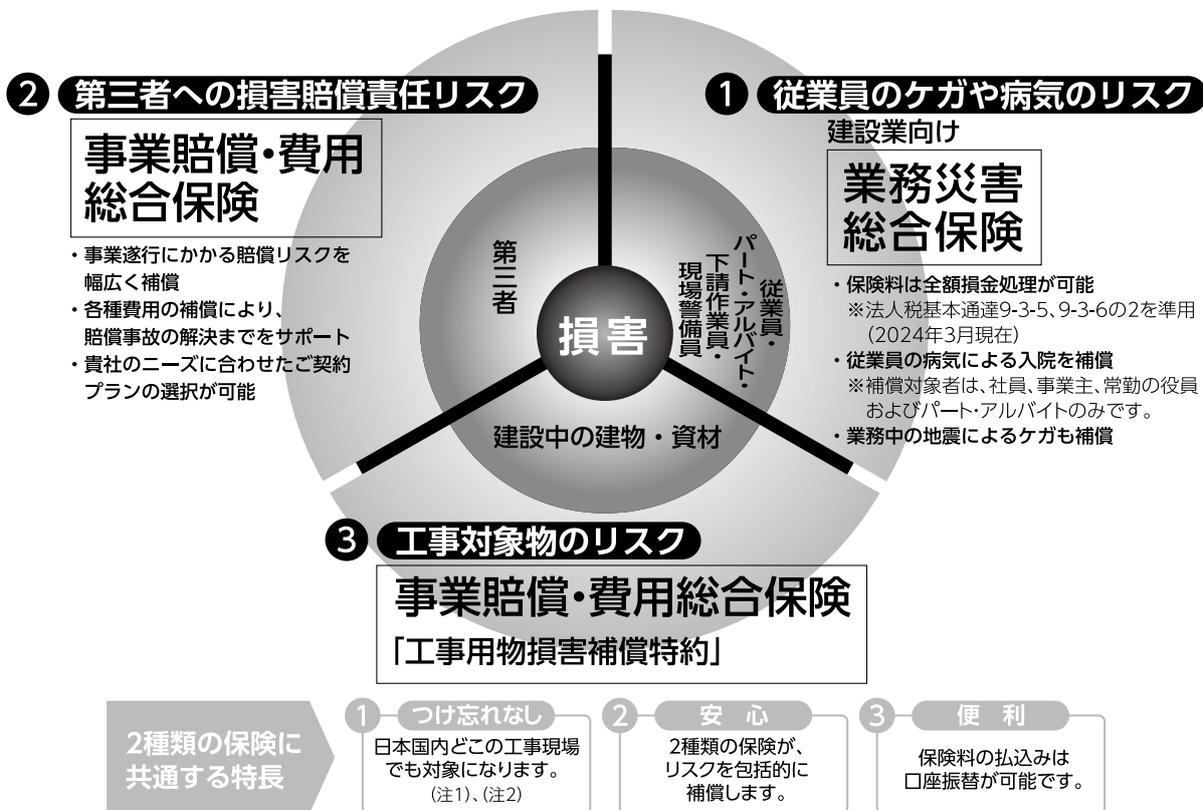


AIG損保

～(一社)宮崎県建設業協会会員の皆様へ～

工事総合補償プラン

工事総合補償プランは2種類の保険から構成されています。



(注1) 事業賠償・費用総合保険の「工事用物損害補償特約」では、土木工事等、工事の種類によっては対象とならない工事もあります。
(注2) 業務災害総合保険では、工事の種類によっては対象とならない工事もあります。

- 事故の際、弊社は直接被害者との示談交渉は行いません。
- この広告は保険商品の概要をご説明したものです。(2024年3月現在の内容です。) 詳細につきましては、パンフレットをご参照いただき、取扱代理店・扱者または弊社にお問い合わせください。また、ご契約に際しては、保険商品についての重要な情報を記載した重要事項説明書(「契約概要」「注意喚起情報」等)を、事前に必ずご覧ください。
- 弊社の損害保険募集人は、保険契約締結の代理権を有しています。

引受保険会社

AIG損害保険株式会社

〒105-8602 東京都港区虎ノ門4-3-20

03-6848-8500

午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)



<https://www.aig.co.jp/sonpo>

お問い合わせ・お申し込みは

一般社団法人 宮崎県建設業協会

TEL.0985-22-7171

AIG損害保険株式会社

宮崎支店 (担当:木谷・光本)

〒880-0806 宮崎県宮崎市広島1-18-7 F

TEL.0985-24-3412

建設業福祉共済団

<法定外労災補償制度>

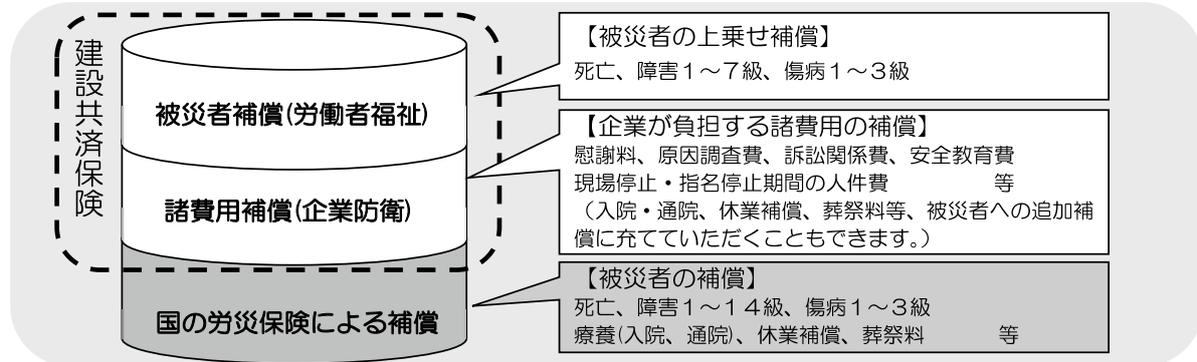
建設共済保険は労働者と企業のリスクをカバーします!

(年間完成工事高契約)

◆建設共済保険は、建設業界の声を受けて生まれた制度です。

建設共済保険は、建設業を対象にした法定外労災補償制度の創設を望む建設業界の声を受け、昭和45年に全国建設業協会と建設業福祉共済団が特約を結び、建設省(現：国土交通省)及び労働省(現：厚生労働省)の認可を受けてわが国で初めて創設された制度です。

運営団体の建設業福祉共済団は平成25年度に公益認定を取得し、公益財団法人としてより一層の労働者の福祉の向上や建設業の更なる発展等を目指し運営しています。また、当共済団は、各都道府県建設業協会の賛助会員であり、事務委託契約を結んで建設共済保険の普及促進を行っています。



1. 加入対象企業

国土交通大臣または都道府県知事の建設業許可を取得している建設業者であれば加入いただけます。

2. 補償の対象となる方

保険契約者が施工する元請・下請工事現場に就労する、自社および下請会社に雇用される労働者(アルバイト等を含みます。)を無記名で補償します。

※保険契約者である事業主(労災保険の特別加入をすることができる方(従業員300人以下の場合))も補償対象となります。

※役員、事務職員等の方は追加加入いただけます。詳しくはお問い合わせください。

3. 保険金をお支払いする場合

労災保険法に定める業務上または通勤途上の災害により、死亡、障害の1級から7級、または傷病の1級から3級に該当した場合です。

【建設共済保険の特長】

- ①建設業における自主的な共済保険で掛金が安い
- ②災害発生時に企業が負担する諸費用も補償
- ③契約者割戻金制度(R4創設)で掛金負担が軽減
- ④同一事故で多数被災した場合でも補償額の上限なし
- ⑤元請・下請を問わず無記名で補償
- ⑥代表者(保険契約者)も補償(従業員300人以下の場合)
- ⑦経営事項審査において15点の加点

【年間掛金の目安】

保険金区分合計 1,000万円

(被災者補償保険金 500万円)

(諸費用補償保険金 500万円) の場合

完工高	土木一式工事	建築一式工事
1億円	33,440円	12,760円
2億円	59,280円	22,620円
5億円	125,400円	47,850円
10億円	220,400円	84,100円
50億円	874,000円	333,500円

保険金区分合計を2,000万円、3,000万円、4,000万円、5,000万円とする場合は、それぞれ上記掛金の2倍、3倍、4倍、5倍となります。

◆「建設共済保険」以外にも次のような事業を行っています。

【育英奨学事業】

被災者(死亡および障害・傷病3級以上)の子供に対して、要保育期間および小学校から大学までの在学期間中、返済不要の奨学金を継続して給付します。

【労働安全衛生推進事業】

- 安全衛生用品の頒布
- 女性専用トイレ・更衣室導入費用の助成
- 安全衛生推進者表彰 等

公益財団法人 建設業福祉共済団

ご契約に関するお問い合わせ ☎0120-913-931

その他のお問い合わせ ☎03-3591-8451



取扱機関

一般社団法人 宮崎県建設業協会

Tel 0985-22-7171

建設共済保険

検索

R5.9 掲載内容更新

ますます安心。充実の制度。



契約者割戻金制度が始まっています。

契約者
割戻金制度により
**掛金負担が
軽減**

手厚い補償

保険金区分合計
最高**5,000万円**

労働者と企業の
**リスクを
カバー**

社員と家族、会社を守るために。

建設共済保険

法定外労災補償制度



今すぐ、ご加入を!

「建設共済保険」の他にも、次のような事業を行っています。

育英奨学事業

被災者(死亡および障害・傷病3級以上)の子供に対して、要保育期間および小学校から大学までの在学期間中、返済不要の奨学金を継続して給付。

労働安全衛生推進事業

- ① 安全衛生用品の頒布
- ② 女性専用トイレ・更衣室導入費用の助成
- ③ 安全衛生推進者表彰 等

公益財団法人

建設業福祉共済団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー 11階

■ 取扱機関：(一社)宮崎県建設業協会

〒880-0805 宮崎市橋通東2-9-19

Tel. 0985-22-7171 Fax. 0985-23-6798



正確な掛金の試算や資料請求はこちらまで



0120-913-931

受付時間 午前9:00～午後5:00(土日祝を除く)

建設共済保険

検索

<https://www.kyousaidan.or.jp/>